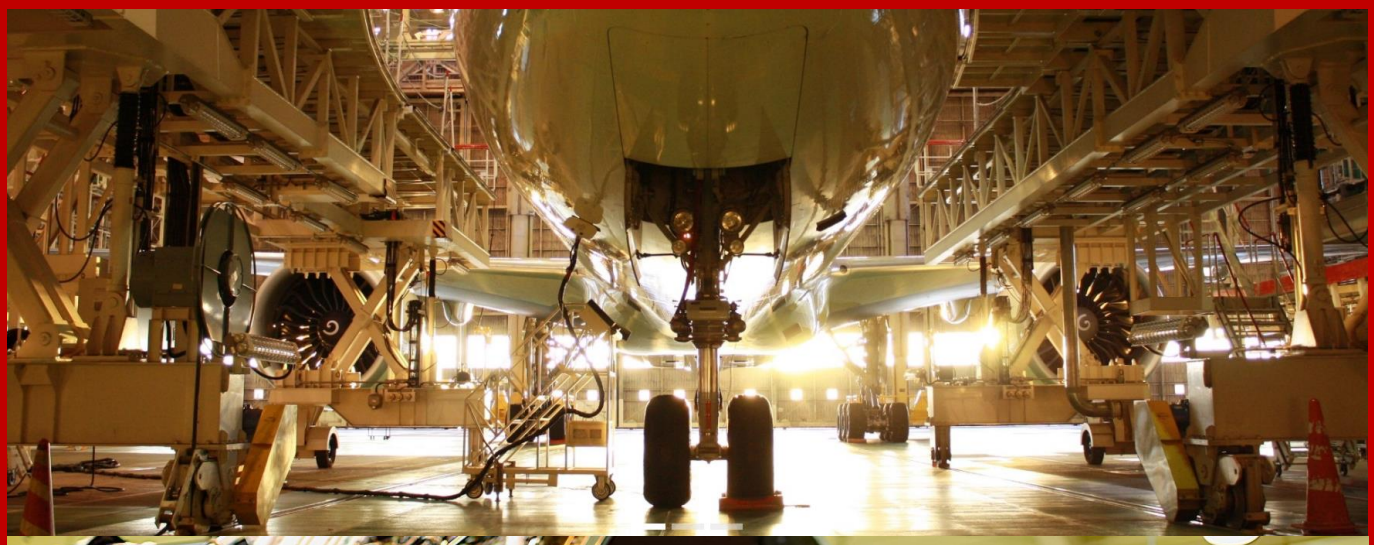
航空機の安全の秘訣を探る

JAL ヒューマンエラー教育

JAPAN AIRLINES



JALならでは 3つの特徴

1 JALが長年培った安全・品質管理のノウハウ

JALが長年の航空機整備で培ったノウハウを理論だけでなく実践的な体感を通じて学べます。

2 整備士の指導教官が講師

整備士を指導する教官が講師を務めます。

3 航空業界の安全管理に基づく実践教育

単に作業安全の仕組みだけではなく、人はミスをするものだという観点で、個々人の注意力の向上から、チーム力向上まで、組織として安全の層を厚くする実践術をお伝えします。

お問い合わせ先：日本航空グループ JALエンジニアリング 人財開発部
jhzc@ml.jal.com

プログラム

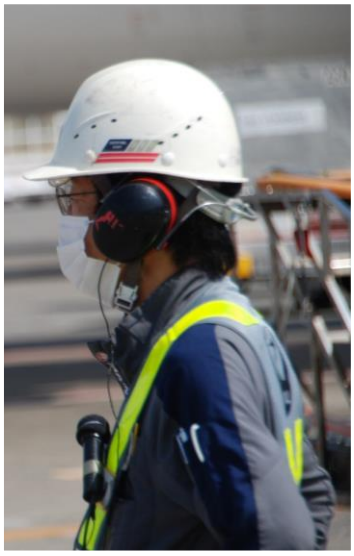
人間は本来エラーをするものであるという特性を理解し、エラーをすることを前提に物事の仕組みを考えることで、品質を維持向上させていく手順やノウハウを学びます。

航空業界の事例に加えて、貴社の事例を用いたケーススタディなど、レクチャーと演習を組み合わせた実践的なプログラムで、個々人の注意力の向上を目指します。

プログラム例

1. 人間の能力の限界・特徴
2. コミュニケーション
3. エラーに関するカイゼンの仕組み
4. コンプライアンス
5. 品質を管理する仕組み(管理者向け)

貴社の課題やご要望に合わせ、研修コンテンツやフォローアップ研修の実施など、カスタマイズが可能です。ぜひご相談ください。



JAL整備部門で行っている教育をベースにしています。

講師

現在、整備士を指導している経験豊富な教官が講師を務めます。整備の現場で発生している不具合事例など、さまざまなケーススタディーを通して、安全や品質を向上する方法についてお話します。

料金

半日コース：1名20,000円

コース内容・人数により異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

研修のスタイル

対面研修

ご指定の会場に講師を派遣します。ご希望があれば、弊社施設での対面研修も可能です。

リモート研修

講師と参加者のみなさまをリモートでつなぎ、オンラインで研修を行います。対面とリモート研修のハイブリッドも可能です。

お問い合わせ先：日本航空グループ　JALエンジニアリング　人財開発部
jhzc@ml.jal.com